



NEWS RELEASE



第 18-011 号
2018 年 5 月 10 日

2018 年度 鉄道事業設備投資計画

持続的かつ力強い成長に向けて、**対前年比 5%増**の投資
安全対策、サービス向上、環境対策などに**総額 247 億円**

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:若林 久)では、お客さまの安全の確保、快適なサービスの提供を通じ、人にやさしい鉄道を目指しております。2018 年度は総額 247 億円を投じ、安全対策、サービス向上、環境対策などの鉄道事業設備投資を行ってまいります。

《2018 年度の鉄道事業における、主な設備投資の概要》

1. 安全対策

お客さまの安全の確保を最重要課題としてとらえており、ホームドア整備、内方線付き点状ブロックなどの整備を推進します。また、輸送の安全を確保するため、耐震補強、法面の改良などの災害対策、保線保守用車(マルチプルタイタンパーなど)の更新、連続立体交差事業を推進します。

(1) 駅ホームの安全性向上

- ホームドア整備工事の推進、内方線付き点状ブロック整備工事の推進

(2) 輸送の安全性向上

- 駅施設および高架橋などの耐震補強を推進、法面の改良を推進、保線保守用車の更新

(3) 新宿線連続立体交差事業の推進

- (事業中) 中井～野方駅間、東村山駅付近 (準備中) 野方～井荻駅間、井荻～東伏見駅間

2. サービス向上

西武新宿駅について、視認性・利便性・快適性の向上のためリニューアルを実施し、飯能駅について、飯能エリアの玄関口にふさわしい駅へリニューアルを実施します。

また、西武鉄道の未来を担う新たなフラッグシップトレインとして、特急車両を新造します。「いままでに見たことのない新しい車両」を実現し、より一層快適な移動時間を提供します。

さらに、2018 年 3 月に配信を開始し、お客さまのお出かけをサポートしている「西武線アプリ」について、今後もお客さまのニーズに合った情報を提供するため、新たな機能追加を予定しています。

(1) 駅空間の快適性向上

- 西武新宿駅、飯能駅のリニューアル

(2) 車両の快適性向上

- 特急車両の新造

(3) 情報配信機能の強化

- スマートフォン用アプリ「西武線アプリ」の機能強化

3. 環境対策

省エネや CO₂ 排出量削減のため、駅や車両への LED 照明の導入、駅舎補助電源装置の導入を引き続き行います。

詳細は、別紙のとおりです。

【別紙】

1. 安全対策

鉄道事業では、お客さまの安全の確保を最重要課題としてとらえ、安全対策投資に重点をおきます。

（１）駅ホームの安全性向上

・ホームドアの設置

ホームドアは、ホーム上からの転落や車両との接触を防止するための設備です。2017年度は池袋駅において設置（2～6番ホーム）が完了しました。今後は、1日あたりの乗降人員10万人以上の駅（将来の想定含む）について、2020年度を目途とし、ホームドアの整備を推進します。

【現在設置が完了した駅】 池袋（2～6番ホーム）

【今後設置予定の駅】 練馬、西武新宿、高田馬場、所沢、国分寺



ホームドア（池袋駅）

・内方線付き点状ブロックの設置

これまで、1日あたりの乗降人員が1万人以上の駅について、内方線付き点状ブロックの整備を推進してきました。2018年度からは、1日あたりの乗降人員が3千人以上の駅についても、整備を推進します。

（２）輸送の安全性向上

・駅施設および高架橋などの耐震補強

国土交通省の指針に沿い、今後も駅施設および高架橋などの耐震補強を推進します。

・法面の改良を推進

列車運行の安全を確保するため、線路に面した法面などを改良することで斜面の安定化を図り、土砂崩壊を防止して安全性向上に努めます。



法面（武蔵大和駅～西武遊園地駅間）

・保線保守用車（マルチプルタイタンパーなど）の更新

マルチプルタイタンパーは、線路上を列車が走ることで生じる線路のゆがみを整正する大型保線用機械です。ミリ単位で線路を整正することで、列車の快適な乗り心地を維持します。

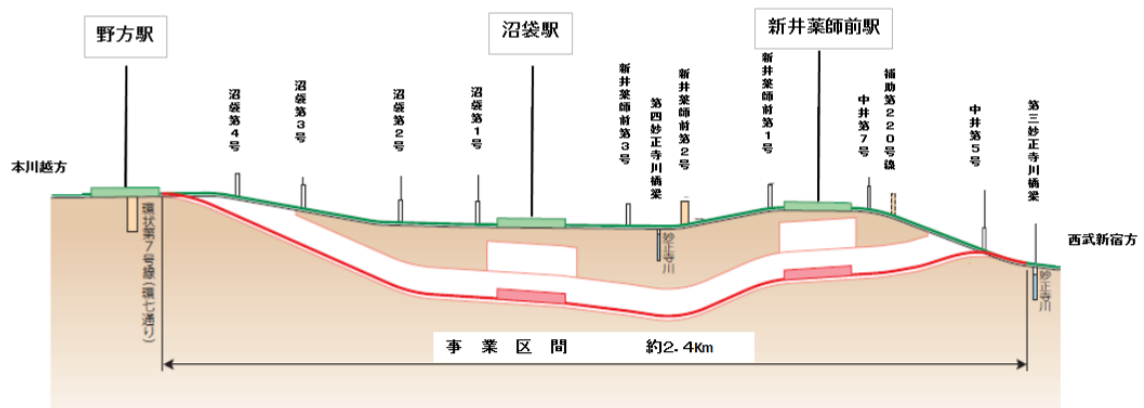


マルチプルタイタンパー

（３）新宿線連続立体交差事業の推進

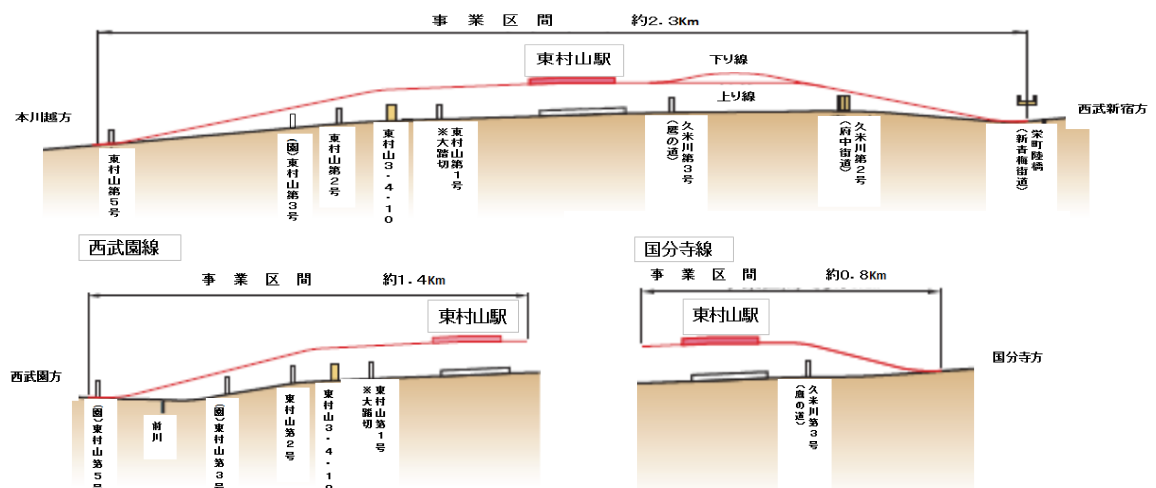
・中井～野方駅間連続立体交差事業（地下化）

2011年8月に都市計画決定され、2013年4月に事業認可を取得、2014年1月に工事に着手しました。今年度は始末端取付部の土木工事や駅部の仮設工事を行います。この事業が完成すると7ヵ所の踏切が除却され、踏切での慢性的な交通渋滞の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上、また鉄道により分断されていた地域の一体化が図られるとともに、連続立体交差事業を契機とした駅前広場などの整備が促進されることで、快適なまちづくりにも寄与します。



・東村山駅付近連続立体交差事業（高架化）

2012年10月に都市計画決定され、2013年12月に事業認可を取得、2015年1月に工事に着手しました。今年度は駅部の高架橋構築工事や始末端取付部の仮線路工事を行います。この事業が完成すると5ヵ所の踏切が除却され、踏切での慢性的な交通渋滞の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上、また鉄道により分断されていた地域の一体化が図られます。



・野方～井荻駅間および井荻～東伏見駅間、早期事業化に向けて準備中

2016年3月に東京都により新規に着工を準備する区間として社会資本総合整備計画に位置付けられた、野方～井荻駅間および井荻～東伏見駅間の連続立体交差化計画の早期事業化に向けて、事業主体である東京都や地元自治体と協力し、新宿線沿線の安全性・快適性向上に努めます。

2. サービス向上

お客さまに快適にご利用いただけるよう、サービスの向上を推進します。

(1) 駅空間の快適性向上

・西武新宿駅のリニューアル

お客さまに快適にご利用いただける空間、初めてご利用いただくお客さまにもわかりやすい駅を目指し、新宿線「西武新宿駅」のリニューアルを実施します。

西武新宿駅は、1日約18万人のお客さまにご利用いただいております。新宿プリンスホテル、西武新宿ペペと併せて西武グループの重要拠点でもあります。加えて、東京2020オリンピック・パラリンピック期間中には、多くの海外からのお客さまのご利用が見込まれるため、今回のリニューアルにより視認性・利便性・快適性の向上を図ります。2018年度末に完了する予定です。



改札外コンコースイメージ

・飯能駅のリニューアル

地域社会の振興の観点から、「飯能駅」を観光拠点と位置付け、飯能エリアのレジャーなどに訪れるお客さまの期待感・高揚感を高める付加価値を提供すると共に、地元にお住まいの方にも「飯能駅」により愛着を持っていただくことを目的として、自然あふれる飯能エリアの玄関口にふさわしい駅へリニューアルします。

駅のリニューアルデザインは「本物の北欧デザイン」という視点から、フィンランド国内のデザイナーを対象としたコンペを実施しました。フィンランド人デザイナーならではの感性によるデザインで、これまでにない駅舎の実現を目指します。2018年度末に完了する予定です。



改札内コンコース 階段スペースイメージ

（２）車両の快適性向上

・特急車両の新造

世界で活躍する建築家・妹島和世氏監修のもと、3つのデザインコンセプトをもとに、国内初となる先頭車前面ガラスや大きな窓など、外観・内観ともに「いままでに見たことのない新しい車両」を実現した、特急車両を新造します。これからの西武鉄道のフラッグシップトレインとして、お客さまに満足いただける快適な移動時間を提供します。2018年度末に運行を開始する予定です。

～デザインコンセプト～

- ① 都市や自然の中でやわらかく風景に溶け込む特急
- ② みんながくつろげるリビングのような特急
- ③ 新しい価値を創造し、ただの移動手段ではなく、目的地となる特急



車両外観（イメージ）



客室（イメージ）

（３）情報配信機能の強化

・スマートフォンアプリ「西武線アプリ」の機能強化

2018年3月の公開1ヶ月間で約5万ダウンロードを達成し、4月からはデジタルスタンプラリー「電車で球場に行こう」キャンペーン、および「花さんぽスタンプラリー」を開催、5月にはインバウンド対応として、英語・中国語（繁体語・簡体語）・韓国語に対応しました。引き続き、お客さまが便利で快適に、安心してご利用いただくための機能を積極的に取り入れます。（iOS・Android 対応）



「西武線アプリ」特設サイト：<https://www.seiburailway.jp/railways/seibulineapp/>

3. 環境対策

引き続き、省エネルギー化などの環境対策を推進します。

・LED照明の導入

LED 照明は消費電力が低く CO₂ 排出量削減の効果が期待できるため、駅や車両への LED 照明の導入を進めております。2018 年度は、練馬、ひばりヶ丘、小平、新所沢駅などの計 8 駅で照明器具の取替に合わせて LED 照明を導入します。

・駅舎補助電源装置の導入

通常電車がブレーキをかけた時に発生する電力（回生電力）を、駅設備（照明・空調・昇降機）の電源として用いる設備です。電力を有効活用することで、省エネルギー化を図るため今後も導入します。



駅舎補助電源装置（池袋駅）

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04) 2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9 時～19 時 土休日 9 時～17 時]

以 上